

トピック: 希望の強さ
シリーズ: 祈り 2
スピーカー: ボ・スターン・ブレディー
2025年・一月・12日

聖書: ピリピ4:6-7、イザヤ40:31、使徒行伝4:31、マタイ11:28-30、詩篇27:4-6

キーテキスト/暗記聖句:

論文: Prayer is your relational lifeline to Jesus' strength, especially when life feels overwhelming.

概要: Between sleepless nights and endless to-do lists, life can feel exhausting. Prayer invites us to trade our worries for God's peace. It renews our strength and hope for the journey ahead.

要点:

- パニックに代わる平和: 祈りは心の嵐を静め、心を守ります (ピリピ 4:6-7)
- イエスに従う強さ: 祈りを通して神を待つことは、私たちのエネルギーと希望を新たにします (イザヤ 40:31、使徒行伝 4:31)
- イエスの保護のもとで休むようにとの招待: イエスは重荷を背負っている人々に休息、支え、避難所を提供します (マタイ 11:28-30、詩篇 27:4-6)

すべては関係性から始まり、すべては関係性で終わります。私たちのモチベーション。私たちの愛。私たちの行動。私たちの夢。私たちの願望と喜び。特に私たちの祈りは...関係性から始まり、関係性で終わります。

2017年、私は会議や教会でたくさん講演していました。これは20年間続けてきたことで、私にとって本当に大切なことでした。私のスケジュールは、ウェストサイド教会での仕事や、講演で埋めようとしていた他のすべての日程に合わせて複雑に調整されていました。講演を依頼された人には、全力を尽くして出向きました。私は未亡人で、講演は私の仕事であり、仕事も好きでした。しかし、その後、現在の夫と出会い、デートを始めました。35年ぶりのデートで、カレンダー全体が変わってしまいました。今では、一緒に過ごす週末を確保したり、彼の会社のクリスマスパーティーに行ったり、彼の子供の誕生日にビーバートンに行ったりするために全力を尽くします。誰も私に罪悪感を抱かせる必要はありませんでした。彼らは、「本当に、ボ、クリフとの関係を深めたいなら、少なくとも週に3時間は電話で話さなければならない」とは言いませんでした。壁に習慣トラッカーを貼る必要はありませんでした。やることリストに書き込む必要はありませんでした。私の心はクリフとの関係に向いていました。クリフとの関係、そして片道3時間のドライブは、一度も私を疲れさせることはありませんでした。すべては生きる力を与えてくれました。それは私に活力を与えてくれました。それは私を強くし、クリフを強くしてくれました。私たちは、10人の子供を一緒に育てる方が、それぞれが自分の子供を育てるよりもうまくできると決めました。それは真の喜びであり、今もそうです。

本当の関係とはそういうものです。喜びと楽しみが源です。他の関係は罪悪感から来るかもしれませんが。月に一度は大叔母を訪ねなければなりません。あるいは、争いから来るかもしれません。イライ

うさせる同僚に会わなければなりません。あるいは、恐怖から来るかもしれません。歯医者に行かなければいけません。しかし、そのような関係は私たちの人生から力と生命力を奪います。本当の関係は力と生命力を増します。本当の関係は喜びと楽しみに基づいています。それは間違いなく他のサイクルも通っています。なぜなら、成長する関係にはあらゆる種類の季節があるからです。しかし、それは互いの喜びから来ています。

聖書の中で最も有望な節の1つは、ピリピ人への手紙4章です。

“いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。自己中心にならず、あなたがたが思いやりにあふれていることを、だれもが知る者になりなさい。主がもうすぐ来られると、いつも意識していなさい。何事も心配しないで、どんな時でも神に祈りなさい。そして、祈りに答えてくださる神に感謝しましょう。そうすれば、人間の理解をはるかに超えた、すばらしい神の平安を経験します。キリスト・イエスにあって、その平安はあなたがたの心と思いを静め、安らかにしてくれるのです。”

ピリピ人への手紙 4:4-7 JCB

この聖句のオチはとても明確です。平和です。「そして、すべての理解を超える神の平和が、キリスト・イエスにあって、あなたがたの心と思いとを守るでしょう。私たちはここB4でいつもこのことを話しています。シャローム。あらゆる状況を超え、あらゆる物語や嵐の中で私たちを取り囲む平和。私は神の言葉の深い水を箇条書きで説明するのは好きではありませんが、この聖句は平和と強さへの1、2、3のアプローチに適しています。ただし、おそらくどの順番でも構いません。

1. いつも喜ぶ
2. 何も恐れぬ
3. すべてについて祈る

これ以上簡単なことはないでしょう？ :)

それは「主を喜べ。いつも」で始まります。これが人生の他のすべての出発点です。主を喜べ。主を喜べ。太古の昔から、義務を中心に宗教を築き上げてきました。つまり、神が怒らないように規則に従うことです。ユダヤ人は特に、神のご機嫌を保つために律法に従うというこの考えを中心に宗教を築いてきました。今、パウロはその神学の多くを覆す考えを紹介しています。「主を喜べ。主を喜べ。いつも。何があっても。主を喜べ。これが神と私たちの関係の発祥の地です。」

そして、これが最も素晴らしいことですが、それは彼と私たちの関係の性質でもあります：

“シオンの娘よ、歌え。イスラエルよ、叫べ。エルサレムの娘よ、心から喜び楽しめ。神はさばきの手を引っ込め、あなたの敵の軍を追い散らすからだ。イスラエルの王である主ご自身が、あなたのうちに住む。ついにはあなたの苦しみは終わる。もう恐れる必要はない。その日、エルサレムに告げ知らされる。「元気を出せ。恐れるな。あなたの神、主が、あなたのうちに住むために到着したからだ。この方は力ある救い主で、勝利をお与えになる。あなたのことをことのほか喜ぶ。あなたを愛し、責めることはなさらぬ。」聞こえてくるのは、喜びにあふれた聖歌隊の歌声だろうか。いや、神が、あなたがたのことを喜び、歌っているのだ。「わたしは傷ついた者を集め、あなたの恥を取り去ろう。」

ゼパニヤ書 3:14-18 JCB

なぜ私たちは神との関係、あるいは他の何かとの関係において、喜びよりも義務を選ぶのでしょうか。義務は、私たちが正しくやっているかどうかを測る簡単な基準です。ルールに従っているなら、私

は神の愛の柵の中にいます。ルールを破ったら、そうではありません。誰が中において、誰が外にいるかを判断するのは簡単です。しかし、人間関係はそれとは異なります。皆さんの中に、愛する子供がいる人はどれくらいいますか。その子供のうち、何人が時々ルールを破ったことがありますか。なぜまだ彼らを愛しているのですか。子供たちが夕食に家に来るのは、来なかったらどうなるかと心配しているからだけだったら嫌です。私たちが一緒にいたいから、子供たちも私たちと一緒にいたいと思ってほしいのです。喜びの相互関係は、真に命を与える人間関係に不可欠です。

この概念についてはすぐに戻りますが、パウロとピリピ人への手紙に少しだけ注目しましょう。2番目は非常に難しく、率直に言ってかなり非現実的です。何も恐れない。

Do not be anxious about anything, but in every situation, by prayer and petition, with thanksgiving, present your requests to God. Philippians 4:

不安にならないでください。何も恐れることはありません。これは命令のように聞こえます。そして私たちは、命令を、それをすると父親が怒るというカテゴリーに入れたがります。しかし、表面を掘り下げてみると、神の教えは私たちへの愛と結びついていることが必ずわかります。私たちを喜んでくださるのです。神は私たちを愛しているからこそ、何も恐れるなどおっしゃるのです。聖書から少し離れて科学の世界に飛び込んでみれば、その理由がわかるでしょう。身体への不安は、次のような形で私たちに影響を与えます。このリストは決して網羅的ではありません:

- 破滅感
- 頭痛
- イライラ
- 呼吸困難
- 血圧上昇
- 筋肉痛やその他の痛み
- パニック発作
- うつ病
- 極度の疲労
- 心臓の鼓動
- 胃の不調
- 身動きが取れなくなるほどの恐怖

これはイエスが約束した豊かな人生に似ているでしょうか。不安は悪い決断をさせ、悪い決断はさらに不安を生むとも言えます。不安に屈してはならないという神の教えは、私たちと私たちの平和に対する神の愛に完全に根ざしています。

ゼファニヤ書をもう一度見てみましょう:

シオンよ、恐れるな。

手を弱らせてはならない。

17あなたの神、主はあなたの中におられる。

彼は救う力がある。

彼は喜びをもってあなたを喜ばせ、

その愛をもってあなたを静め、

歌をもってあなたを喜ばせる。」ゼパニヤ3:16-17

恐れてはいけません。手を緩めてはいけません。闘うことをやめてはいけません。勝利のために戦うことをやめてはいけません。なぜでしょうか。主はすでにあなたのことを喜んでおられるからです。主はすでにあなたを愛しておられます。不安は時間の無駄であり、自由、癒し、繁栄にとって危険であることを理解するために必要なのは、これだけです。

詩篇139篇は、神が私たちに対してどう感じているかを、独特で美しい舞台裏から見せてくれます。その一部にはこうあります：

神よ、あなたが私について抱いている思いは、なんと尊いことなのでしょう。

それらは数え切れません！

18 数えることすらできません。

それらは砂粒の数よりも多いのです！

そして私が目を覚ますと、

あなたはまだ私とともにおられます！」詩篇 **139:17-18**

神様は私のことを考えているのでしょうか？砂の数よりも多いほどの考えが？

私が誰かのことをあれほど考えているときはいつも、その人のことを心配しているからです。私は寝返りを打ったり、陰謀を企てたり、心配したりします。しかし神様は何も恐れません。あなたに対する神様の考えには恐れなどありません。神様は心配していません。ただあなたへの愛を確信しているだけです。神様はあなたを世話してくれると確信しています。主は私の羊飼いであり、何も恐れません。これだけで勇氣と強さが生まれます。私は以前は、良い計画や賢い考え、清潔な生活で自分の人生を立て直せると思っていましたが、その後、恐ろしい病気が私たちの生活に襲い掛かり、私は頼りにしていた安心感を失いました。未亡人になりました。シングルマザーになりました。しかし、それでも神様は私を愛してくださり、心配もしてくださらない方です。神様が恐れなからこそ、私たちは恐れなのです。恐れたいと思っても、神様は怒らないでしょうが、私たちは自由になれません。

神を喜ぶことが不安の除去につながり、それが3番目の部分「すべてのことについて祈りなさい」につながるからお分かりですか。

...in every situation, by prayer and petition, with thanksgiving, present your requests to God. Philippians 4

あらゆる状況。これは難しいように聞こえるかもしれませんが、祈りを神との関係とは独立した行為とみなす場合のみです。食事の前や寝る前に、「今、私は眠りにつく...」

しかし、祈りは関係です。それは神の前で生きる人生です。それは有機的で美しく、砂の中を水が流れるように私たちの日々には織り込まれています。少なくとも、神を喜ぶことを目標にすれば、そうなるでしょう。

祈りのないキリスト教徒であることは、呼吸せずに生きることと同じくらい不可能です。マルティン・ルター

祈りは呼吸と同じくらい自然なことです。喜びや疑問、願い、夢、願望を吐き出す呼吸です。言葉やため息、歌、考えで表現されます。祈りの場に少しでもパフォーマンスを混ぜると、神を喜んだり喜んだりすることをやめてしまいます。

「これで神を煩わせたくない」という考えは祈りの問題ではなく、人間関係の問題です。私は一日中何度も夫にテキストメッセージを送り、取るに足らないことを伝えます。他の人には自分が賢くて知的で忙しいと思われたいので、他の人には決して話さないようなことを...でもクリフには話します。彼は私のことを知っていて愛してくれているからです。彼がどんな気の利いた言い返しをするか聞くのが待ちきれないからです。彼は私の人であり、この関係を私は喜んでいます。私は神に小さなこともすべて話します。この関係を私は喜んでいます。

コーリー・テン・ブームの経験則:

「祈りに変えられないほど小さな心配事は、重荷にするには小さすぎる。」・コーリー・テン・ブーム

私が祈る理由は一つです。本当に。たった一つの理由です。なぜなら、私は神を愛し、神の友人であることを愛しているからです。お願い事をするのもその一つです。感謝するのもその一つです。くだらない冗談を言うのもその一つです。正義のために祈るのもその一つです。しかし、そのすべて、すべては友情の喜びに由来しています。神は、いつもあらゆる面で私とともにいてくれた唯一の友人です。私が眠れない午前3時や、交通が麻痺し牧師として大変な一日を過ごした午後5時のマレー通りで話を聞いてくれる唯一の友人です。話を聞いて一緒に笑い、私の悲しみや苦しみを受け入れ、私の心を癒し、魂を回復させてくれる友人です。これらすべてが祈りです。祈りは力を与え、命を与えてくれます。

“重い束縛を受けて、疲れはてている人たちよ。さあ、わたしのところに来なさい。あなたがたを休ませてあげましょう。”

マタイの福音書 11:28 JCB

ここで交換が行われているのが聞こえますか？ 主の休息を求めるあなたの疲れ。主の強さを求めるあなたの重荷。それが祈りです。それが祈りの場で起こることです。(起こらないときを除いて... それについては 2 週間後にお話します。) 実践的: 私は _____ を _____ と交換します。私は _____ を _____ と交換します。それはすぐに起こるでしょうか？ 起こらないかもしれません...しかし、それが祈りです。あなたは天に向かって要求を発し、神性をあなたの人間性に招き入れました。あなたはイエスの介入を歓迎しました。これがすべての良いことの始まりです。これは神との関係で起こる神聖な交換です。

応答

祝福